

令和5年3月16日

南箕輪村長 藤城 栄文 様

南箕輪村議会総務経済常任委員会

委員長 唐澤 由江

災害発生前の政策提案

近年の自然災害は気候変動の影響によりこれまでの経験や感覚が当てはまらないほどの激化が指摘されています。豪雨や台風に起因する水害や土砂災害は発生前に避難の準備が出来る災害で、適切なタイミングで避難すれば被害をより小さく抑えられます。また、今後30年以内に震度6弱以上の南海トラフ地震の想定地域に当村も含まれていて、地震が発生すれば甚大な被害が予想されます。

村も「地域防災計画」で取り組んでおりますが「災害に強いむらづくり」をさらに進め、住民の生命を守るための減災対策を総務経済常任委員会として取り組んできましたので、次のとおり提案いたします。

提案項目

1、住宅耐震工事を推進させるための補助金の整備をされたい。

村内の S56 年以前の建物件数は 1299 件（固定資産台帳より）で村の全世帯数の約 2 割にあたる。そのうち耐震診断を受けたのは 200 件、うち耐震工事を実施したのは 10 件にとどまっている。安全に暮らしていくために耐震工事を現在の補助金に上乗せする補助金制度が必要である。

2、危険なブロック塀撤去を推進するために、ブロック塀撤去の補助金制度の見直しを検討されたい。

今までの補助金利用は 12 件と少なく、危険箇所をなくするためには適応範囲と制度の見直しが必要である。

3、過去に起きた災害危険箇所に監視カメラの設置を検討されたい。

災害発生時に実施しているパトロール等による人的被害の防止、災害発生時の迅速な把握と対応のために必要である。

4、広域避難所の運営マニュアル等早急に整備されたい。

感染症対策配置等と設営については作成できているが、全体の運営マニュアルが必要である。

5、村独自で収集した雨量等気象情報を公開されたい。

村民が確認できるよう HP に雨量等気象情報の公開が必要である。

6、情報伝達手段の検討をされたい。

情報弱者等だれも逃げ遅れないようにするため、よりよい情報伝達手段の検討が必要である。

総務経済委員会開催経過

令和3年7月21日	テーマの決定
令和3年8月10日	テーマに応じた項目等の決定
令和3年10月6日	項目ごとの課題等検討
令和3年11月18日	項目ごとの課題等検討
令和4年1月12日	ヒアリング内容の検討
令和4年2月10日	担当課からのヒアリング
令和4年3月25日	ヒアリング後の調査、検討
令和4年4月22日	現地調査
令和4年6月20日	現地調査も踏まえ内容の確認
令和4年7月20日	政策提案内容検討
令和4年8月31日	まとめ
令和4年9月30日	まとめ
令和4年11月30日	政策提案作成